

# フィルムリーディング（乳腺）問題と正解

出題：亀田京橋クリニック 放射線科  
町田 洋一 先生・戸崎 光宏 先生

共催：シーメンス・ジャパン株式会社

## Case 1

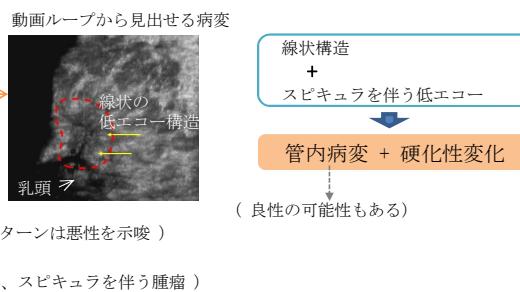
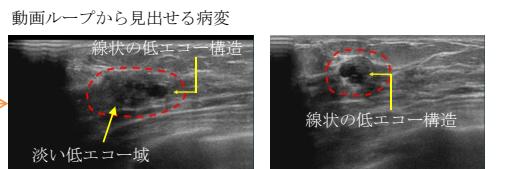
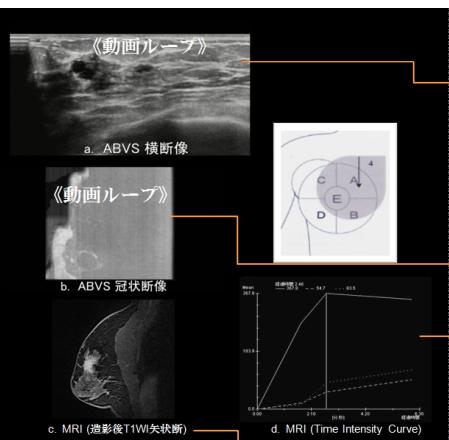
50才代女性、右乳腺の石灰化を主訴に受診。  
超音波自動プレストボリュームスキャナ(ABVS)画像(a:横断像、b:冠状断像、c:MRI(造影後T1WI矢状断、d:Time Intensity Curve)を示す。

- 問1 方針として最適なものを以下から選んで下さい。  
 ① 良性と思われるが急のため6か月後に経過観察で増大傾向がないことを確認する(BI-RADS Category 3)  
 ② 悪性である可能性を考えられるので生検での診断を推奨する(BI-RADS Category 4)  
 ③ 悪性の可能性が極めて高く生検での確認を推奨する(BI-RADS Category 5)

問2 組織型について、最も考えられるものを2つ選んで下さい。

- ① 浸潤性小葉癌
- ② 線維腺腫
- ③ 非浸潤性乳管癌
- ④ 浸潤性乳管癌
- ⑤ Radial sclerosing lesion

出題：亀田京橋クリニック 放射線科  
町田 洋一 先生・戸崎 光宏 先生



正解と解答数

問1			問2					
①	②	③	①	②	③	④	⑤	無記入
1	67	62	60	6	67	105	20	4

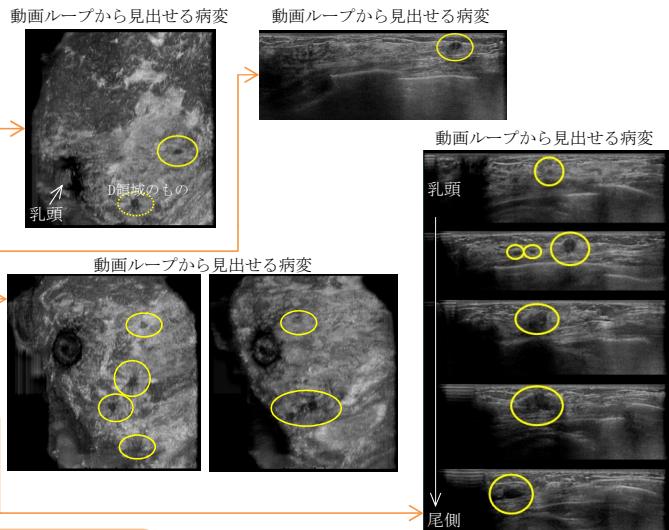
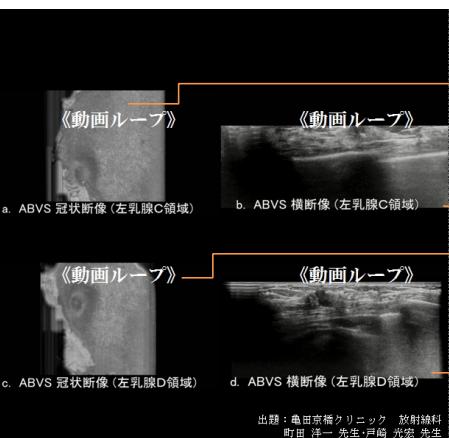
## Case 2

40才代女性、検診異常を主訴に受診。

問 超音波自動プレストボリュームスキャナ(ABVS)画像(a,c:冠状断像、b,d:横断像、a,b:左乳腺C領域、c,d:左乳腺D領域)を示す。

本症例にかかる記述として適当なものを2つ選んで下さい。

- ① 乳房存続の適応はない。
- ② 確認されるすべての所見に対して、生検を施行すべきである。
- ③ 6か月後に再度、超音波検査を行う。
- ④ マンモグラフィでは石灰化が確認される。
- ⑤ 同様の病歴で、血性乳頭分泌がみられることがある。



- ① 多発病変（乳頭を中心90度以上に存在）
- ② D領域の複数の病変には 主だったものののみ生検が妥当
- ③ BI-RADS 4以上と考えられる
- ④ 石灰化が確認されないこともある
- ⑤ 血性乳頭分泌がみられることがある

正解と解答数

問				
①	②	③	④	⑤
41	44	33	64	72
8				

## Case 3

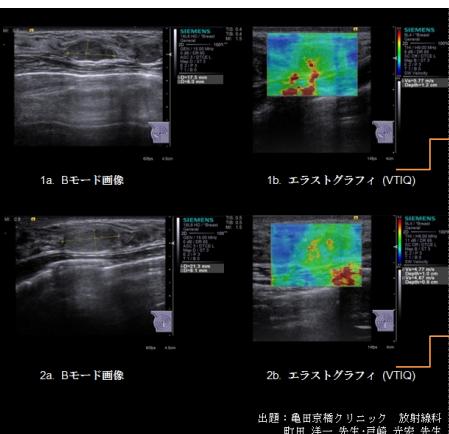
40才代女性、乳房腫瘤について精査したため院から紹介。超音波画像(1a,2a:Bモード、1b,2b:エラストグラフィ(VTIQ))を示す。なお、1aと1b、2aと2bはそれぞれ同一の所見についての画像である。

問1 それぞれの所見について、方針として最適なものを以下から選んで下さい。

- ① 良性と思われるが急のため6か月後に経過観察で増大傾向がないことを確認する(BI-RADS Category 3)
- ② 悪性である可能性を考えられるので生検での診断を推奨する(BI-RADS Category 4)
- ③ 悪性の可能性が極めて高く生検での確認を推奨する(BI-RADS Category 5)

問2 最も考えられる組織型を、2つの病変それぞれについて1つずつ選んで下さい。

- ① 浸潤性小葉癌
- ② 非浸潤性乳管癌
- ③ 線維腺腫
- ④ 粘液癌
- ⑤ 乳管内乳頭腫



境界明瞭平滑な分葉状低エコー腫瘍  
縦横比 << 0.7 → 良性？ FA ?  
Vs = 5.77 m/s → 高値（悪性寄り）

境界明瞭平滑な楕円形 高エコー腫瘍  
縦横比 << 0.7  
Vs = 4.77 m/s → 高値（悪性寄り）

正解と解答数

問1			問2				
1a, 1b		2a, 2b		1a, 1b		2a, 2b	
①	②	③	①	②	③	④	⑤
73	47	6	3	58	54	19	2